

大江戸線延伸ニュース

発行：大江戸線延伸促進期成同盟（練馬区大江戸線延伸推進課） ☎03-5984-1564 FAX03-5984-1226



早期着工に向けた取り組みを紹介します。

大江戸線延伸推進基金を積み増して合計50億円

■積立額

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31予定
積立額	5	2	2	2	5	10	10	7	7
累計	5	7	9	11	16	26	36	43	50

※平成32年度以降については今後検討。（単位：億円）

大江戸線延伸に向けて活用するために、これまでに、43億円の基金を積み立ててきました。平成31年度には、7億円積み増して、目標額である50億円にします。

基金は、延伸を実現させるための区の役割やまちづくりに必要な整備費用として活用します。

新駅予定地周辺等のまちづくりを推進

〈まちづくり〉

これまで、3地区で地区計画の決定、用途地域等の見直しを実施してきました。平成31年度は、大泉学園町地区の地区計画決定をはじめ、大泉町二丁目地区、補助233号線沿道周辺地区、(仮称)大泉学園町駅予定地周辺地区のまちづくりに取り組みます。

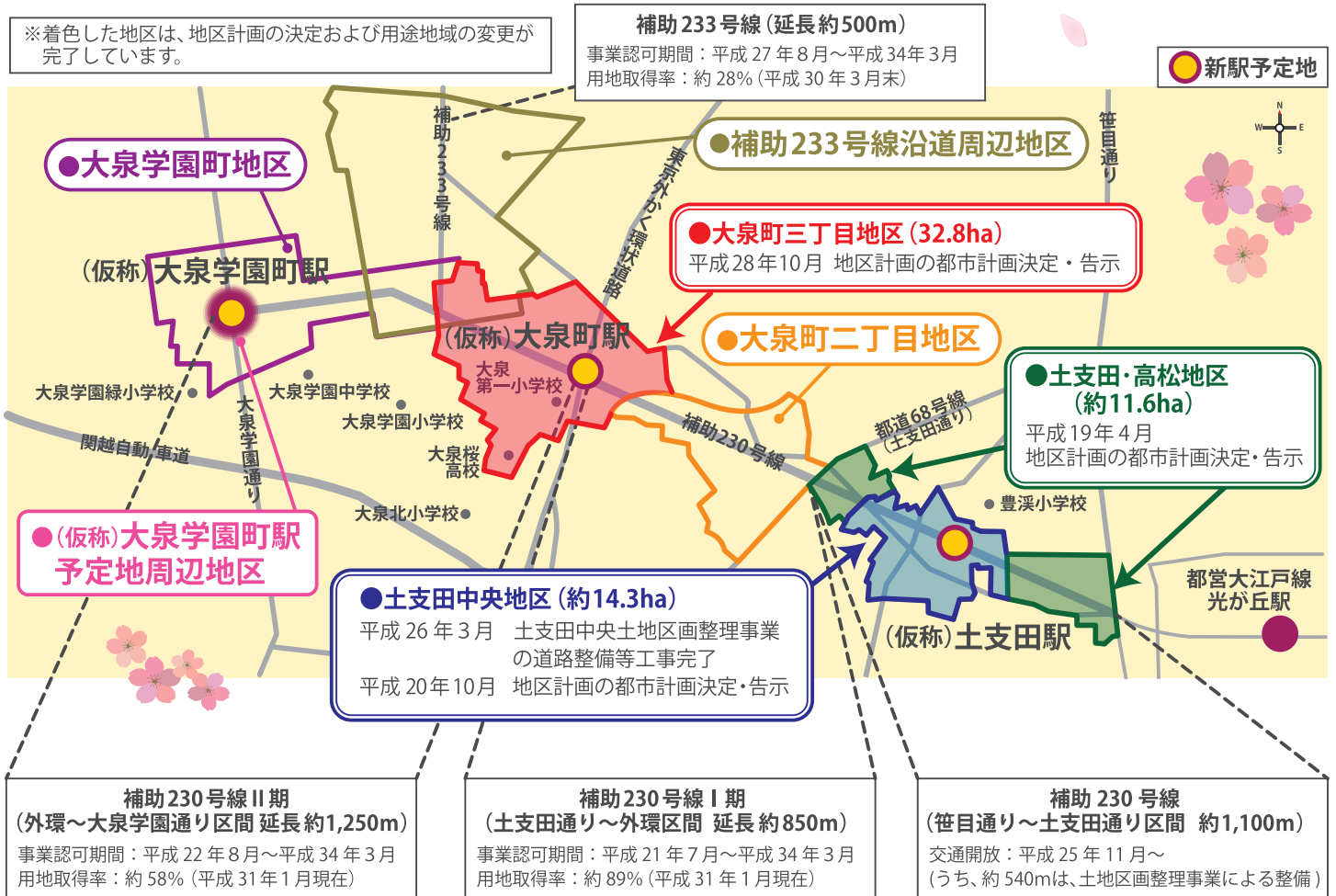
新駅予定地周辺では、道路や駅前広場の整備による交通利便性の向上や商業・サービス施設の立地を促し、まちの中心となる新たな拠点づくりを進めます。

〈導入空間〉

導入空間となる補助230号線は、東京都が事業を進めており、延伸区間全体の用地取得率は約8割です。用地取得ができたところから、道路の整備を行っています。



※着色した地区は、地区計画の決定および用途地域の変更が完了しています。



東京都の鉄道整備に関する動向

東京都は鉄道6路線の事業化に向けて関係者との協議・調整を加速!!

東京都鉄道新線建設等準備基金(690億円)

都は、国の答申において事業化に向けて検討などを進めるべきとされた右記6路線にかかる事業などの財源として基金を積み立てています。

31年度予算案では約70億円を積み増しし、合計で約690億円とすることを予定しています。

課題等の解決に向けた調査の実施(1億円)

都は、31年度予算案に右記の6路線の事業化に向けた検討のための調査費1億円を計上しています。

【国の答申で検討などを進めるべきとされた都内6路線】

- ・東京12号線(大江戸線)(光が丘—大泉学園町)
- ・羽田空港アクセス線(田町駅付近等—羽田空港)
- ・新空港線(矢口渡—京急蒲田)
- ・東京8号線(有楽町線)(豊洲—住吉)
- ・多摩モノレール(上北台—箱根ヶ崎)
- ・多摩モノレール(多摩センター—町田)

区は、都のこうした動きを踏まえながら、引き続き早期延伸に向けて、都との協議等を進めていきます。

東京都との更なる実務的協議の実施

平成27年1月より、東京都と実務的な協議を実施し、これまでに延伸の意義や必要性など基本的な事項の認識を共有しています。31年度は、駅・トンネル構造、延伸に必要な車庫などの整備、収支採算性の確保など具体的な計画や費用負担のあり方についてさらに協議を進めます。

区民や各種団体と一体となった促進活動

これまでの地域住民・区議会・区で構成する大江戸線延伸促進期成同盟の活動に加えて、平成29年度から区内の経済・産業団体や町会等の方々とともに促進活動に取り組んでいます。30年度は、都への要請活動(詳細は下記参照)を行いました。

大江戸線延伸の早期着工を東京都へ要請

平成31年1月22日、大江戸線延伸推進会議(構成団体は下記参照)は東京都庁を訪問し、大江戸線延伸の事業化に向けた課題の検討を早急に進めることなど具体的な5項目を要望しました。対応した山手交通局長は「平成28年の交通政策審議会の答申などを踏まえ、課題解決に向けて関係部署と連携して適切に対応していきたい。」と回答しました。

(写)

都営地下鉄大江戸線延伸の早期着工に関する要望書(抜粋)

- 1 地形や地下埋設物などを考慮した駅やトンネルの構造の検討、延伸に必要な車両の留置施設の整備、収支採算性の確保など事業化に向けた課題の検討を早急に進めること。
- 2 収支採算性を精査したうえで、東京都鉄道新線建設等準備基金の活用も含めて、事業スキームを早急に取りまとめること。
- 3 大江戸線延伸の意義・必要性やまちづくりなどの取組の熟度を踏まえて、事業化の見通しを明らかにし、環境影響評価などの調査・手続きを早急に進めること。
- 4 都市計画道路補助230号線の用地取得を進め、大江戸線延伸に必要な導入空間を早期に確保すること。道路整備においては、大江戸線延伸を前提とした設計および工程調整に努めること。
- 5 鉄道施設に関する検討状況の情報提供など区が実施するまちづくりへの協力と必要な調整を行うこと。

平成31年1月22日

東京都知事 小池百合子様

大江戸線延伸推進会議

大江戸線延伸促進期成同盟	会長(練馬区長)	前川 耀男
一般社団法人 練馬産業連合会	会長	横山 正二
東京商工会議所練馬支部	会長	高内 恒行
練馬区商店街連合会	会長	篠 利雄
公益社団法人 練馬東法人会	会長	秋山 勉
公益社団法人 練馬西法人会	会長	高橋 利充
東京あおば農業協同組合	代表理事組合長	榎本 高一
練馬区町会連合会	会長	加藤 政春
光が丘地区連合協議会	会長	高橋 司郎



山手交通局長、中島都市整備局理事、三浦建設局道路監に要望書を提出する黒田副区長